

# ジェンダー平等実現へ 選択的夫婦別姓へ

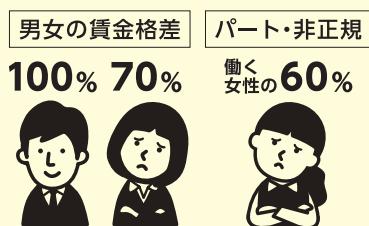
日本のジェンダーギャップ指数は149カ国中110位。

根強い女性差別が残ります。

結婚による改姓の96%は女性。

同姓義務付けは世界で日本だけです。

「同姓か別姓か自分たちで選べる」制度へ  
民法を改正します。



# ハラスメントに 苦しむ人をなくす

ハラスメント(※)禁止規定を明確にした法整備、  
独立した救済機関をつくるなど、  
国際水準のハラスメント禁止法と体制を求めます。

※ハラスメント…暴力、いやがらせ

# 多様な性を 認め合う

野党が共同提出している  
同性婚を可能にする「婚姻平等法」、  
「LGBT差別解消法」成立をめざします。

LGBTとは… 女性同性愛者、男性同性愛者、  
両性愛、心と体の性が一致しない人の英語での頭文字、性的少数者の総称のひとつ。

# ヘイトスピーチ 許さない 国籍・民族の 多様性認め合う

在日外国人の人権、  
外国人労働者の権利を守る体制を確立し、  
ヘイトスピーチを許しません。

# 一人ひとりが大切にされ、 誰もが輝く大阪へ With You



## 性暴力許さない社会をつくる たつみコータロー

私は3月26日に、性犯罪の「暴行・脅迫要件」を撤廃すべきだと、予算委員会で取り上げました。性交に同意がなかったことを認めながら無罪の判決には、理不尽で納得できない。そもそも同意していないから暴力を振るうわけで、そこが問われるのはおかしい。

大阪府には性暴力被害者のための支援センター SACHICO(性暴力救援センター大阪)があります。しかし府は、SACHICOへは医療費支援をしていません。

性暴力被害者支援センターへの国の予算はあまりにも少なく、抜本的に増額すべきだと思います。

(5月25日 トークイベント JCP With Youより)

「個人の尊厳とジェンダー平等のためのJCP With You」はこちらへ →

×セクハラ ×パワハラ ×ヘイト

# 日本共産党

女性地方議員数  
No.1  
**日本共産党**

創立97年、戦前から女性参政権を求め、男女平等をつらぬいてきた日本共産党。女性の地方議員数はダントツNo.1です。



維新 問われる  
政党としての責任

「戦争発言」や「女を買いたい」、差別を助長する発言にも「除名」「公認停止」などで、お茶を濁す維新。かつて党代表の橋下氏が「慰安婦制度は必要のは誰だってわかる」(2013年5月13日)と、人権を踏みにじる発言をした同じ体質の現れではないでしょうか。